記者発表資料

平成２１年　８月　５日
東 北 地 方 整 備 局

平成２１年度 東北地方整備局 土木技術研究委員会開催！
～８月７日（金）東北地方整備局 大会議室～

東北地方整備局 土木技術研究委員会※（委員長：岩手県立大学教授 元田良孝）を８月７日（金）に開催します。

今回の委員会は、平成２０年度に実施した各研究会の研究成果を報告するものであり、今後の建設事業の発展に大きく寄与するものと期待されます。

【開催日時及び場所】

１．開催日時：**平成２１年　８月　７日（金）13:30～15:00**

２．場　　所：**東北地方整備局　２階　大会議室**
仙台市青葉区二日町９－１５

３．次　　第：別添－１参照

４．委員名簿：別添－２参照

※ 土木技術研究委員会について

土木工事に係る施工技術の向上等を図るために、産・学・官の委員が調査研究を行う場として、東北地方建設局（現 東北地方整備局）が昭和５９年１２月に設置したものです。（旧名：土木工事合理化委員会）。

本委員会では、これまで土木工事の合理化・効率化に関する課題をはじめ、生産性や安全性の向上、作業環境の改善等に関する調査研究などを実施しています。

〈発表記者会：東北専門記者会〉

問い合わせ先

東北地方整備局　　ＴＥＬ　022－225－2171（代）

企画部　技術管理課　　課長　　加藤（かとう）　信行（内線3311）

技術管理課　　課長補佐　　畠山（はたけやま）　浩晃（内線3312）

別紙－１

平成21年度　東北地方整備局 土木技術研究委員会

次　　第　（案）

日時：平成21年8月7日（金）13:30～15:00
場所：東北地方整備局　2階会議室

１．東北地方整備局長あいさつ

東北地方整備局長　青山 俊行

２．平成20年度研究について

（１）研究報告

①公共工事の施工条件明示に関する具体的対応事例調査
～施工プロセスの適正化に向けた共有ツール～
［一般土木第一技術研究会］

②電子媒体の有効活用による対策について
～ASPを活用した情報共有システムの検証～
［一般土木第二技術研究会］

③舗装の長寿命化に寄与する維持修繕工法の適用性の検討
～一般舗装の補修の現状把握と新材料・新工法の提案～
［舗装技術研究会］

④環境に配慮したPC構造物に関する研究
～PC構造物の二酸化炭素(CO2)排出量の検討～
［PC技術研究会］

⑤路面標示（区画線工）の塗替え基準（案）の作成
～現地調査の簡素化により時間的コスト縮減～
［標識標示技術研究会］

⑥制震・免震新技術に関して
～鋼橋への適用が広がる制震デバイス～
［鋼構造技術研究会］

⑦コンクリート製品の塩害に関する研究
～融雪剤によるコンクリートの表面劣化対策～
［ｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品技術研究会］

⑧草刈機事故ゼロをめざして
～草刈作業における飛石事故撲滅のための作業方法の改善～
［造園技術研究会］

（２）講評

土木技術研究委員会委員長　元田 良孝

３．土木技術研究委員会の見直しについて

［土木技術研究委員会　幹事会］

【別紙－２】

委員名簿

平成21年 8月現在

名　称	氏　名	役　職
委員長	元田良孝	岩手県立大学総合政策学部　教授
副委員長	川嶋直樹	東北地方整備局　企画部長
顧問	青山俊行	東北地方整備局　局長
〃	関博之	〃　副局長
委員	高橋弘	東北大学大学院環境科学研究科　教授
〃	遠藤孝夫	東北学院大学工学部　教授
〃	堀井雅史	日本大学工学部　教授
〃	柴田健二	㈱日刊建設通信新聞社　東北支社長
〃	宮田忠明	東北地方整備局企画部　技術調整管理官
〃	大利泰宏	〃　建政部　都市調整官
〃	阿部幸雄	〃　河川部　河川情報管理官
〃	工藤栄吉	〃　道路部　特定道路工事対策官
〃	林崎吉克	〃　東北技術事務所長
〃	金内剛	(社)東北建設協会　理事・技師長
〃	小松直文	(財)先端建設技術ｾﾝﾀｰ　東北センター長
技術研究会 代表委員	杉原正憲	一般土木第一技術研究会
〃	千葉嘉春	一般土木第二技術研究会
〃	菊池達人	舗装技術研究会
〃	佐藤敏夫	ＰＣ技術研究会
〃	元木弘靖	標識標示技術研究会
〃	永井和孝	鋼構造技術研究会
〃	菊田浩之	コンクリート二次製品技術研究会
〃	渡部佐界	造園技術研究会